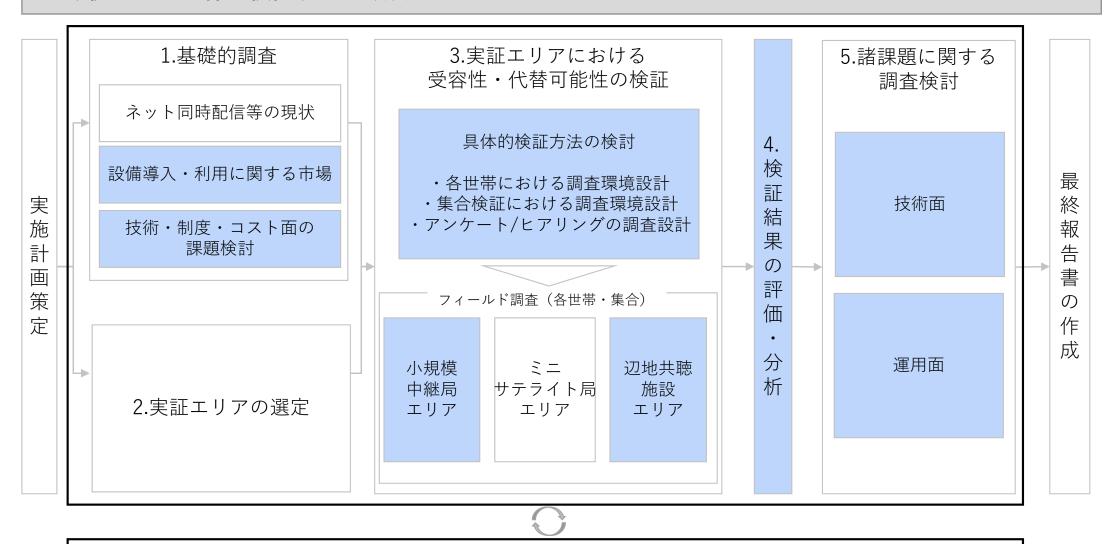
IPユニキャスト方式によるブロードバンド 代替に関する実証事業 今後の予定

令和5年1月20日 株式会社情報通信総合研究所

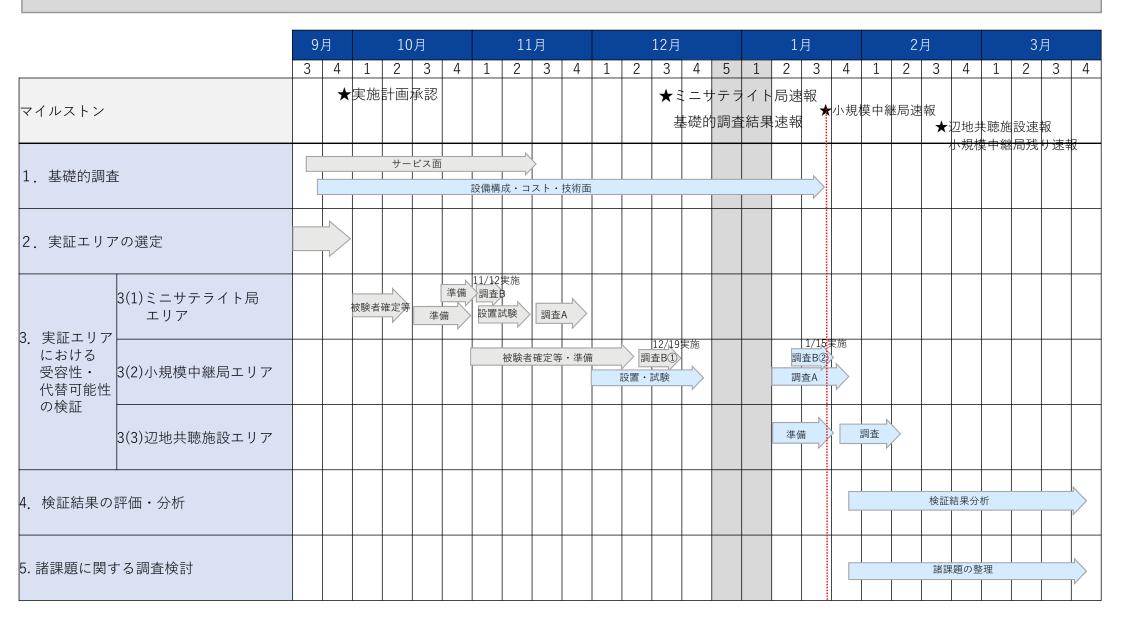
1. 本実証事業全体と今後の実証事業の位置づけ

- 本実証事業では、IPユニキャスト方式による放送の代替に関して、視聴者の受容性調査及び技術面 と運用面等における課題の抽出・整理を以下の流れで進めている
- 今後はブルー枠の検討項目を順次進める



2. 今後の全体スケジュール

● 今後のスケジュールを下表に示す



3. 小規模中継局(桐生梅田局)エリアにおける調査予定

- 小規模中継局である桐生梅田局(群馬県)エリアで調査Aを実施中
- 第10回作業チームにて、調査Aの結果及び計2回の調査Bの結果を集計したものを報告予定

調査対象エリア	桐生梅田局エリア内の 群馬県桐生市梅田町1丁目~3丁目
調査A(世帯別調査) 調査B(集合検証・完了)	
期間	2022年12月5日~2023年1月27日予定 【調査A】 - 設置環境調査 (12/5~26) - 視聴・アンケート・ヒアリング (1/10~1/27) 【調査B (完了) 】 会場:桐生グランドホテル 第1回:12/19 (月) 第2回:1/15 (日)
被験者数	調査A:計38名(見込み) 調査B:計58名(確定) 計:のべ96名(見込み)

【小規模中継局】

きりゅううめだ

桐生梅田局

·所在地

群馬県桐生市菱町

- ·電力 0.1W
- ・カバー世帯数約1,800世帯







調査B会場の桐生グランドホテル

4. 小規模中継局(桐生梅田局)エリアにおける調査全体概要

- 調査Bは、計2回の実施が完了
- 調査Aのアンケート・ヒアリングを1月下旬に完了予定

① 完了

地域への説明

「現地訪問〕

桐生市、梅田町自治会長・町会長への説明 協力要請の回覧及び地域住民への説明会を実施



② 完了

(3)

(5)

募集

「郵便」

地域住民への協力要請文書郵送

- ・協力希望者への電話連絡、協力意思の確認
- ·調査A被験者:初回訪問日時の決定
- ・調査B被験者:調査B日時・場所の案内



調査A(世帯別調査)

「訪問・電話」

設置・環境調査

見逃し配信サービスの番組視聴 アンケート・ヒアリング実施 完了

調査B(集合検証)

(計2回実施)

「集合会場】



ネット同時配信サービスの番組視聴 アンケート・ヒアリング実施 ※第1回は12/19、

※第1回は12/19、 第2回を1/15に完了



₹

結果集計

アンケート結果を集計ヒアリング実施内容のテキスト化

(その後他のフィールド調査実証エリアの調査結果とも合わせて分析)

5.小規模中継局エリアにおける調査項目

調査A(世帯別調査・見逃し配信サービス)・調査B(集合検証・ネット同時配信サービス)での調査項目

大項目	小項目	内容
(1)映像・音声等	①画質の違い ※調査A・Bともに★	「画質の鮮明さ」「文字の読みづらさ」で地上波放送との違いを感じたか
	②アダプティブビットレート(ABR)	ABRが発生したように感じたか・ABRの発生をどの程度受け入れられるか
	③音声の違い ※調査A・Bともに★	「音声」で地上波放送との違いを感じたか
	④副音声	インターネット経由の番組視聴を想定した場合に重要と考えるか
	⑤字幕	インターネット経由の番組視聴を想定した場合に重要と考えるか
	⑥緊急地震速報	インターネット経由の番組視聴を想定した場合に重要と考えるか
(2)確実性	⑦遅延 ※調査Bのみ★	30秒程度の遅延は受け入れられるか ※調査Aは見逃し配信サービスの視聴のため、遅延については解説図により説明して評価。
	⑧インターネット速度	インターネット経由の番組視聴で速度に影響がでることが気になるか
	⑨サイバーセキュリティ	ウイルスなどのサイバーセキュリティは気になるか
(3)利便性	⑩チャンネル切り替え等 ※調査A・Bともに★	チャンネル切り替え等の操作等が変わることによる混乱や支障の程度はどうか ※調査Bでは、チャンネル切り替えは弊社職員が実施。 調査Aでは、チャンネル切り替えは被験者が実施し、加えて音量操作についても被験者が実施して評価。
	⑪番組表	普段番組表で観たい番組を探すか、テレビ上に番組表が表示されることは重要か
	② ザッピング	普段ザッピングするか、ザッピングできることは重要か
	③データ放送	インターネット経由の番組視聴を想定した場合に重要と考えるか
	⑭録画の有無	普段録画するか、見逃し視聴は録画の代替となるか、見逃し視聴の希望期間
	⑮ソフトのアップデート処理等	IPユニキャストを提供するアプリケーションの更新等の作業に対する抵抗感はあるか
(A) +矢壬川/口=荘	⑥ 地域限定性	離れた地域(他県)の放送番組が観られるようになることを期待するか
(4)権利保護	⑪インターネット独自の機能	インターネットならではの機能への期待、PCやスマホでの視聴を期待するか
(5) その他	⑱フタかぶせ	フタかぶせをどの程度受け入れられるか
	⑨初期費用・維持費	初期費用や維持費に対する考え方
 (6) 視聴全体からの	・ 受容性評価 ※調査A・Bともに★	もし放送の代わりにインターネット経由で放送番組を視聴する場合受け入れられるか

6. 辺地共聴施設エリア(常陸太田市町屋町)における調査予定

- 1月下旬より辺地共聴施設エリアに対する調査を実施予定
- この調査結果を第10回作業チームにて速報予定

調査対象	町屋テレビ共同視聴施設組合
調査内容	CATV事業者設備による切り替え実施に伴うアンケート・ヒアリング(世帯別調査)・視聴に関する受容性評価・代替時の切り替えに発生する課題検討等 調査対象世帯に弊社研究員が訪問し、アンケートとヒアリングを同時に実施訪問は1回、調査時間は45分程度
期間	2023年1月29日~2023年2月12日頃予定
被験者数(予定)	約20名

【辺地共聴施設】

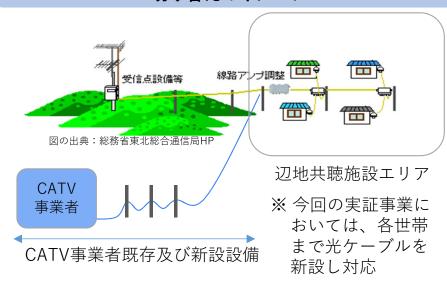
まちや

町屋テレビ共同視聴施設組合

- ・所在地 茨城県常陸太田市 町屋町
- ·世帯数 約330世帯



切り替えのイメージ



7. 辺地共聴施設エリアにおける調査全体概要

- アンケート・ヒアリング(世帯別調査)の実施に向け、すでに地域への説明・被験者の募集を完了
- 現在、世帯訪問の日程調整中

① 完了 地域への説明

共聴施設組合長様への調査対象世帯(約20世帯)への切り替え・調査概要の説明 実証事業説明会案内の回覧を実施(組合長が実施) 調査対象世帯への実証事業説明会・訪問説明(株式会社JWAYが実施)

※調査対象世帯は、個別説明で了承のあった世帯より選定



② | 完了 |切り替え工事

株式会社JWAYにより、12月下旬までに完了



アンケート・ヒアリング

(世帯別調査)

[訪問]

(3)

アンケート・ヒアリング実施



④ 結果集計

アンケート結果を集計 ヒアリング実施内容のテキスト化、アンケート結果との総合分析

8.辺地共聴施設エリアにおける調査項目(案)

アンケート・ヒアリングによる調査項目(案)

大項目	小項目	内容
切り替え前の放送視聴との比較	映像・音声等	映像・音声等について切り替え前と違いを感じるか
	機能	機能面で違いを感じるか
周知のあり方	案内文書	実際の切り替えに際し案内のあった文書について、どのように捉えたか どのような案内文書が望ましいか
	地域住民への説明会	実際の切り替えに際し実施された説明会について、どうであったか 説明会はどのようなあり方が望ましいか(内容、開催方法)
従来の視聴環境	共聴施設であったことの認知	共聴施設で視聴していたことに対する認知
	不安や課題の認識	共聴施設での視聴で感じていた不安や課題
切り替え後の 視聴環境	メリット・デメリット	切り替え前と比較したメリット、デメリットをどのように感じるか
	費用負担の考え方	費用負担をどのように考えるか
総合評価		切り替え全体を通じた評価